

## 第四編 今後の個別検討課題

### 1章 固定資産の管理

#### 1. 概況

公立病院では地域医療の中核として高度先進的な医療を行うことが期待されているため、最新の高度な医療機器を購入することが多くなっている。そのため、固定資産の管理は、公立病院の経営において非常に重要な要素となる。長野県立病院の固定資産台帳に係わる規程は以下の通りである。

「長野県病院事業財務規則」第104条に「課長等は、その所管に属する固定資産の管理の状況を固定資産台帳に整理しておかなければならない。」旨の定があり、また第98条(1)に「有形固定資産とは土地、建物、構築物及び車両運搬具並びに耐用年数1年以上で、かつ、取得価額が10万円以上の器機及び備品をいう。」とある。

また、「長野県病院事業財務規則」(様式第7号)第11条関係において固定資産台帳の様式が定められている。固定資産台帳には固定資産番号、資産名称、取得(異動)原因、所在地、規格、取得価額、財源(資本金等、負担金等)、取得年月日、購入先、面積等、償却対象額、耐用年数(償却率)、年間償却額、残存価額等が記載される。その他に帳簿原価、処分減価償却累計額及び帳簿価額、処分(除却)売却額、損益等が記載される。

#### 2. 監査手続

須坂病院及びこども病院の固定資産台帳を閲覧し、固定資産台帳が適正に記載されているかどうか確かめた。また、実際に病院を訪問し固定資産実査を行うとともに担当者に質問した。

#### 3. 意見

##### (1) 固定資産台帳の問題点

固定資産台帳を閲覧した結果、以下の問題が発見された。

①固定資産番号は各病院で重複した番号となっている。病院間での固定資産の移動の可能性が今後も全くないとは言えないので、全県立病院を単位とした固定資産番号を付けることが望ましい。例えば須坂病院は頭に1を付けて111111-00、こども病院は頭に5を付けて511111-00のように管理すれば上記目的は達成できる。

②須坂病院、こども病院のどちらにも共通した会計処理であるが、物品を一契約で複数購入した場合に別管理しないでまとめて取得価額を入力している。したがって将来単品で除却が行われた場合には除却が台帳上反映されず、実在しない資産が計上される恐れがある。例えば表<一括計上している工具器具備品のうち単価 1,000 千円以上のもの>の「台帳番号」001518-00、「資産名称」消化管汎用ビデオスコープについて考えてみる。消化管ビデオスコープは 3 台が一括計上されているが、このうちの1台を廃棄した場合に台帳記載の数量を3台から2台に訂正するとともに、除却後の減価償却費を再計算する必要がある。当該処理を適正に行わないと台帳上は消化管ビデオスコープが 3 台のままであったり、期末帳簿価額が適正に計上されない可能性がある。事務処理は煩雑になるであろうが、例えば 11111-01、11111-02 のように使用する単位ごとに固定資産コードを付与し、物品名、取得金額、耐用年数等を固定資産台帳に記載すべきである。

須坂病院、こども病院の固定資産台帳を閲覧したところ一括計上されている固定資産は以下の通りであった。また、1単位の取得価額が1,000千円を超える資産(工具器具備品)についても下記に記載した。高額な資産はそうでない資産と比較すると盗難の危険性が相対的に高いため、特に慎重な管理が必要である。

#### 1) 須坂病院

	品目数	取得価額 (千円)	合計 数量	期末 帳簿価額 (千円)
一括計上している 固定資産合計	193	576,513	1,301	454,146

一括計上している工具器具備品のうち単価 1,000 千円以上のもの

	台帳番号	資産名称	取得年月日	取得価額 (千円)	数量	単価 (千円)	期末 帳簿価額 (千円)
1	001518-00	消化管汎用 ビデオスコープ	平成 12 年 9 月 1 日	6,600	3	2,200	4,510
2	001551-00	上部消化管 ビデオスコープ	平成 13 年 7 月 13 日	4,600	2	2,300	3,337
3	001553-00	大腸ビデオスコープ	平成 13 年 7 月 13 日	5,200	2	2,600	3,772
4	001562-00	無影灯	平成 14 年 3 月 25 日	11,300	4	2,825	8,197
5	001577-00	電気メス	平成 13 年 11 月 1 日	3,900	2	1,950	2,829
6	001590-00	天井懸垂型麻酔器用 シーリングペンダント	平成 14 年 3 月 29 日	15,900	5	3,180	11,534
7	001591-00	麻酔器	平成 14 年 3 月 29 日	23,700	5	4,740	17,193
8	001603-00	手術台コラム	平成 14 年 3 月 25 日	19,113	4	4,778	16,489
9	001604-00	手術台 万能テーブルトップ	平成 14 年 3 月 25 日	12,140	4	3,035	8,807
10	001608-00	3人用手洗装置 (手術室)	平成14年 3 月 25 日	7,040	2	3,520	4,999
11	001612-00	高圧蒸気滅菌装置 (オートクレーブ)	平成 14 年 3 月 26 日	34,600	2	17,300	22,999
12	001685-00	保育器	平成 14 年 3 月 27 日	3,490	3	1,163	3,010
13	001696-00	医用写真撮影装置	平成 14 年 3 月 29 日	2,200	2	1,100	1,698
14	001712-00	高低体温維持装置	平成 14 年 3 月 29 日	4,360	4	1,090	3,366
15	001714-00	人工呼吸器	平成 14 年 2 月 27 日	8,100	3	2,700	5,876
16	001716-00	X線一般撮影装置	平成 14 年 3 月 29 日	14,450	2	7,225	11,157
17	001789-00	血液製剤運用管理 システム	平成 14 年 3 月 29 日	10,700	2	5,350	8,261
18	001829-00	未熟児室生体情報 モニタ	平成 14 年 3 月 29 日	15,900	7	2,271	12,276
19	001839-00	睡眠監視モニタ	平成 14 年 3 月 29 日	3,660	2	1,830	2,655
20	001873-00	分娩監視装置	平成 14 年 3 月 29 日	3,200	2	1,600	2,470
21	001910-00	医用テレメーター	平成 14 年 3 月 29 日	13,235	5	2,647	10,219
22	001969-00	8 人用医用テレメーター	平成 14 年 11 月 20 日	2,750	2	1,375	2,159
23	001976-00	産婦人科外来 検診台	平成 14 年 11 月 29 日	3,198	2	1,599	2,854

	台帳番号	資産名称	取得年月日	取得価額 (千円)	数量	単価 (千円)	期末 帳簿価額 (千円)
24	001984-00	電気メス	平成 14 年 12 月 26 日	3,900	2	1,950	3,064
25	001998-00	多人数用透析監視装置 Na 付	平成 15 年 2 月 26 日	5,040	5	1,008	3,951
26	002041-00	上部消化管汎用ビデオスコープ	平成 15 年 3 月 24 日	4,844	2	2,422	3,978
27	002045-00	内視鏡洗浄消毒装置	平成 15 年 3 月 24 日	3,863	3	1,287	3,170
28	002052-00	検診用画像診断装置	平成 15 年 3 月 31 日	5,224	3	1,741	4,290
29	002059-00	集中型受信機	平成 15 年 3 月 31 日	2,730	2	1,365	2,140
30	002219-00	セミクリーンユニット	平成 17 年 9 月 16 日	8,700	8	1,087	8,084
31	002230-00	マイクロサージェリーセット	平成 17 年 5 月 31 日	2,164	2	1,082	1,979
32	001597-00	配膳車	平成 13 年 11 月 7 日	11,420	4	2,855	8,817
33	001616-00	昇降式消毒保管庫	平成 14 年 3 月 25 日	7,600	5	1,520	5,513
合計				284,822	107	—	215,669

## 2)こども病院

	品目数	取得価額 (千円)	数量	期末 帳簿価額 (千円)
一括計上している 固定資産合計	353	689,077	3,436	473,108

## 一括計上している工具器具備品のうち単価 1,000 千円以上のもの

	台帳番号	資産名称	取得年月日	取得価額 (千円)	数量	単価 (円)	期末 帳簿価額 (千円)
1	000272-00	全身麻酔装置	平成 5 年 3 月 10 日	15,728	3	5,242	786
2	000434-00	新生児用人工呼吸器	平成 5 年 3 月 10 日	19,281	8	2,410	964
3	000442-00	保育器 <一部除却あり>	平成 5 年 3 月 10 日	20,890	19	1,099	3,969
4	000445-00	小児用人工呼吸器	平成 5 年 3 月 10 日	9,888	5	1,977	494
5	001379-00	経膈超音波診断装置	平成 12 年 8 月 28 日	10,450	3	3,483	3,196
6	001422-00	ベットサイドモニター	平成 12 年 8 月 30 日	5,910	3	1,970	613
7	001441-00	インファントウォーマー	平成 12 年 8 月 31 日	9,800	7	1,400	1,018
8	001442-00	保育器	平成 12 年 8 月 31 日	7,440	5	1,488	6,740
9	001449-00	人工呼吸器	平成 12 年 10 月 20 日	15,500	6	2,583	12,585
10	001466-00	ネイナル CPAP 装置	平成 12 年 8 月 31 日	4,650	3	1,550	3,775
11	001488-00	全身麻酔システム	平成 12 年 8 月 28 日	13,450	5	2,690	10,920
12	001494-00	人工呼吸器	平成 12 年 9 月 20 日	52,400	8	6,550	43,450
13	001496-00	人工呼吸器	平成 12 年 11 月 1 日	11,000	5	2,200	8,931
14	001511-00	試料凍結保存容器	平成 12 年 12 月 26 日	5,500	4	1,375	4,465
15	001595-00	鼻腔式維持陽圧 呼吸補助装置	平成 13 年 3 月 19 日	4,650	3	1,550	4,234
16	002520-00	ベットサイドモニタ	平成 14 年 12 月 25 日	4,200	4	1,050	3,446
17	002577-00	ベットサイドモニタ	平成 16 年 6 月 4 日	6,420	6	1,070	5,510

	台帳番号	資産名称	取得年月日	取得価額 (千円)	数量	単価 (円)	期末 帳簿価額 (千円)
18	002584-00	インファントウォーマー	平成 16 年 8 月 23 日	3,370	3	1,123	2,892
19	002648-00	ベッドサイドモニタ	平成 17 年 12 月 28 日	10,400	5	2,080	9,510
20	001638-00	麻酔モニター用 シーリングペンダント	平成 12 年 8 月 29 日	15,900	4	3,975	12,828
21	001690-00	保育器	平成 12 年 8 月 23 日	7,500	5	1,500	6,794
22	001698-00	器械洗浄装置	平成 12 年 8 月 30 日	5,690	3	1,896	4,620
合計				260,018	117	—	151,750

こども病院においては固定資産の一括計上や定期的な固定資産実査等の問題の他に下記の問題点が発見された。

#### (1) 複数の固定資産台帳の存在

平成 12 年度の固定資産システムの導入により、各長野県立病院の固定資産台帳について県立病院課での閲覧や出力が可能となった。こども病院には固定資産システムの導入前に使用していた「旧・固定資産台帳」と固定資産システム導入により作成した「新・固定資産台帳」の 2 種類が存在する。これは固定資産システムの導入により固定資産番号が変更になったが、従来から保有する固定資産に対して固定資産管理シールの貼り変えもしくは新固定資産番号追加等をしなかったため、「新・固定資産台帳」のみでは現物との照合が困難であるため新旧の固定資産台帳を使用しているとのことであった。

複数の固定資産台帳を保持することは、固定資産台帳間の不一致や不整合を生じさせる危険性がある。早急に固定資産台帳を一つにまとめるべきである。